

平成 27 年 7 月 31 日

各 位

会 社 名 リリカラ株式会社
 代 表 者 名 代表取締役社長 山 田 俊 之
 (コード番号 9 8 2 7)
 問 合 せ 先
 役 職 ・ 氏 名 取締役常務執行役員総務本部担当 佐藤伸男
 電 話 0 3 - 3 3 6 6 - 7 8 4 5

平成27年12月期第2四半期累計期間の業績予想と実績値との 差異に関するお知らせ

平成27年2月13日に開示した平成27年12月期第2四半期累計期間の業績予想と実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

1. 平成 27 年 12 月期第 2 四半期累計期間の業績予想と実績値の差異 (平成 27 年 1 月 1 日～平成 27 年 6 月 30 日)

(単位：百万円)

| | 売 上 高 | 営 業 利 益 | 経 常 利 益 | 四 半 期 純 利 益 | 1株当たり四半期純利益 |
|---|--------|---------|---------|-------------|--------------|
| 前回発表予想 (A) | 18,300 | 70 | 10 | △20 | 円 銭 △1.63 |
| 今回実績 (B) | 19,082 | 496 | 450 | 270 | 21.97 |
| 増減額 (B - A) | 782 | 426 | 440 | 290 | |
| 増 減 率 (%) | 4.3 | 609.2 | — | — | |
| (ご参考) 前期第2四半期実績 (平成 26 年 12 月期第 2 四半期) | 17,899 | △66 | △121 | △149 | △12.19 |

2. 差異の発生理由

平成27年12月期第2四半期累計期間における当社の業績につきましては、スペースソリューション事業において、請負工事が好調であったことを主因として、売上高、営業利益、経常利益、四半期純利益は予想より増加いたしました。

3. 今後の見通しについて

平成27年12月期通期の業績予想につきましては、重要な指標である新設住宅着工戸数は、連続していた対前年比割れの状況から脱したとはいえ、回復に力強さが窺えず、先行き不透明であることから、平成27年2月13日に開示した業績予想を据え置くこととさせていただきます。

以 上